

プレコンセプションケア相談センター事業	
事業目的	思春期の健康、将来の妊娠等を踏まえた日々の健康相談、不妊・不育症及び妊娠に関し悩む方を対象とした相談を行い、不妊・不育症及び妊娠の課題に対応するための適切な体制整備を図ることを目的とする。
実施主体	埼玉県
R5年度 受託団体	一般社団法人埼玉県助産師会 (R4年度まで実施していた「不妊・不育症・妊娠サポートダイヤル」の委託団体)
対象者	① 県内に在住・在学する中・高校生等の思春期にある子ども ② 教員等上記①の関係者 ③ 不妊症・不育症及び妊娠で悩む方
事業概要	対象者の健康状況に的確に応じた女性等の健康に関する個別相談(電話相談)を行う。相談の内容は、次のとおりとする。 ・思春期の特性や精神保健に関すること ・妊娠、出産を見据えた生涯の健康に関すること ・不妊症、不育症及び妊娠に関すること ※本事業の実施にあたり、関係機関等との連携を十分に図り、本事業の実施について協力を求めるものとする。
事業沿革	令和5年4月1日 相談窓口「埼玉県プレコンセプションケアセンター ふれたま」開設 電話相談開設時間 月・金曜日 10時～15時 第1～第4土曜日 11時～15時 16時～19時

## 令和5年度 相談実績(4月～9月)

相談内容	女性	男性	計
不妊症	48	24	72
不育症	9	0	9
妊 娠	23	4	27
プレコンセプション ケア	1	78	79
計	81	106	187

※プレコンセプションケアに関する相談内容・・・性に関する相談がほとんどであるが、いたずら目的とおもわれる迷惑電話も多い

# 今後の課題

- 女性のプレコンセプションケアに関する相談数が極めて少ないため、女性に対しての周知方法などを検討していく。
- 妊娠・不妊・不育に関する相談件数が横ばいであるため、引き続き事業の周知を行っていく。
- 迷惑電話が散見されるため、適切な利用を求める文言をHP上に記載。注意喚起を行う。